前略

春爛漫の好季節になりました、この度「原健次の森を歩く」を送って頂き有難う御座いました。御礼が遅れてしまい深くお詫び申し上げます。

この季節になると原さんのことを改めて思い出されます、それというのも原さんと最後にお逢いしたのは2010年4月名古屋でした、永年途絶えていた「さくら道ウルトラマラソン」が復活した年でした。スタ－ト前に原さんに会い何時ものように話をしましたが原さんの口から病を告げられ大変驚きました。何と言葉を掛けてよいやら判りませんでした。

走る格好をしているし大丈夫なんだろうと思いながら健闘を誓い合いました。

翌年の大会では名簿に原さんの名前が載っておりスタ－トで会えると思っていましたが原さんの姿がありませんでした、何か都合が出来たんだろうと思っていましたが仲間に尋ねると信じられない言葉が返ってきました・・・・・まさかそのような事が、にわかには信じられませんでした。別の仲間にも聞いてみましたが応えは同じでした。

茫然自失の状態でした、スタ－トしても原さんとの思い出が走馬灯のように頭を駆け巡り「さくら道」を走ったことを思い出します。

原さんとの付き合いは古く、トランスエゾ、さくら道、さくら道ネーチャーラン、飛騨ウル、スパルタスロン、鶴沼、奥武蔵、雁坂、その他数えたらきりがありません。

8月の奥武蔵では何度か私の家に泊まっていただいた事もありました。今でも大会会場でふと人懐っこい笑顔と会えるような気がしてなりません。

今年もウルトラマラソンのシ-ズンがやって来ました、原さんとの思いで深い「鶴沼」そして新潟までの「川の道」にも参加します、原さんとの思い出は本と共に生涯忘れません。私もこの3月で永年勤めた会社を退職しました、これからも原さんの想いを胸に健康に留意して好きな走りを続けて行きたいと思います。原さんのご冥福をただただ祈るばかりです。最後に御家族の皆様の御健康を心よりお祈り申し上げます、この度は本当に有難う御座いました。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　敬具